

て良く上司に従ひ酷暑酷暑を厭はず常に道路橋梁の維持修繕に努め交通施設の完璧を期したる功績は甚大なるものありて昭和十五年四月二十九日天長節の吉辰を卜し乙種表彰を行ひたる處益々奮起して其の成績向上せるものあるを認め更に今回長官表彰を行ひ其の功勞に酬ひたり

北海道廳小樽土木現業所勤務

藤 見 實

明治三十一年十一月八日生
右者大正九年五月一日道路工夫として札幌土木現業所に就職爾來二十一年の長年月に互り終始一貫せる信念を堅持し常に道路橋梁の維持修繕に邁進し優秀なる技術を以て本道交通施設の完璧に努め其の功績顯著なるものありて昭和十五年四月二十九日天長節の吉辰を卜し乙種表彰を行はれたるに爾後益々勉勵し其の成績向上せるを認め今回長官表彰を行ひ其の功勞に酬ひたり

道路愛護功績者表彰式の舉行

宮城縣土木部道路課

大東亞聖戰下赫々たる皇軍の戰果に一億國民は歡喜感激して居る目出度紀元の佳節に當り本年も各町村道路保護組合及修路夫の成績を厳正公平なる審査の上昭和十六年度道路愛護成績優良者として左記の組合及修路夫の表彰式を舉行せり。

表彰式は道路保護組合の一等たる本吉郡階上村、刈田郡小原村名取郡下増田村の三組合は午前十時半縣會議事堂に於て御下賜金傳達式に次いで各種の功績者表彰と共に嚴肅に執行された道路改良會長より表彰せられたる本吉郡階上村は其の席上知事より表彰

狀を傳達せられたり。

二等以下の保護組合及修路夫は同日各所屬土木事務所に於て本廳より夫々知事代理を派遣の上嚴かに傳達式を舉行せり。因に受賞者並に表彰者氏名及知事代理挨拶左記の通り。

宮城縣知事表彰狀

賞 狀

道路保護組合

作業成績優良ニシテ他ノ範トスルニ足ル仍テ道路保護獎勵規程

ニ依リ優勝旗並金壹封ヲ授與シ之ヲ表彰ス

昭和十七年二月十一日

宮城縣知事從四位勳三等 林 信 夫

表彰組合名

一等賞(賞金五拾圓並優勝旗授與)

名取郡下増田村道路保護組合

本吉郡階上村道路保護組合

刈田郡小原村道路保護組合

以上三組合

二等賞(賞金參拾圓授與) 亙理郡逢隈村道路保護組合、黒川郡

大松澤村道路保護組合、栗原郡金田村道路保護組合、桃生郡矢本

町道路保護組合、遠田郡南郷村道路保護組合、柴田郡川崎村道路

保護組合、以上六組合

三等賞(賞金貳拾圓授與) 伊具郡東根村道路保護組合、名取郡

岩沼町道路保護組合、加美郡小野田村道路保護組合、登米郡米谷

町道路保護組合、伊具郡大内村道路保護組合、桃生郡北村道路保

護組合、黒川郡富谷村道路保護組合、加美郡賀美石村道路保護組

合、以上八組合

賞 狀

一等

宮城縣修路夫 氏 名 平素精勵克ク其ノ職責ヲ全フシ作業成績優良ニシテ他ノ範トス

ルニ足ル仍テ金壹封ヲ授與シ之ヲ表彰ス

昭和十七年二月十一日

宮城縣知事從四位勳三等 林 信 夫

修路夫表彰者名

一等(賞金貳拾圓授與)

事務所 職 名 等級 氏 名

大河原 修路夫 一等 渡 邊 保

仙臺 " " " 阿部文一郎

鹽竈 " " " 及川儀右衛門

古川 " " " 伊藤清志

築館 " " " 菊地陸三郎

石巻 " " " 矢本勝雄

佐沼 " " " 山内正松

計 二等(賞金拾圓授與) 七名

事務所 職 名 等級 氏 名

大河原 修路夫 二等 古山直治

" " " 佐藤松三郎

" " " 佐藤徳衛

" " " 小室喜市

仙臺 " " " 伊藤佐助

鹽竈	伊藤 安吉
古川	伊藤 勘右衛門
橋本	橋本 清吉
礪	清 六
我妻	榮 八
高橋	長右衛門
島津	武
西條	卯一郎
佐々木	正之助
計	十四名

道路改良會長表彰狀

本吉郡階上村道路保護組合

多年道路ノ維持修繕ニ精勵シ功績洵ニ顯著ナルモノアリ依ツテ之ヲ表彰ス

昭和十七年二月十一日

道路改良會長 正三位 勳一等 水野 鍊太郎

道路改良會被表彰修路夫 大河原土木事務所勤務 修路夫 渡邊 保
同 古山 直治

鹽竈土木事務所勤務 修路夫 伊藤 勘右衛門
知事代理挨拶

戰史未曾有の凱歌を擧げた大東亞聖戰下の日出度紀元の佳節に當り當管内に於ける優良なる道路保護組合並河川愛護會及び精勵格勤にして他の模範とする修路夫諸君の表彰狀傳達式に列席の機會を得ましたことは洵に欣快とする所であります。

本日表彰せられました道路保護組合並に河川愛護會は何れも多數の團體より選ばれて茲に優良團體として表彰を受けましたことは寔に御同慶に堪へない次第であります。是れ一に平素團體員各位が克く一致團結して道路河川の管理者と協力して愛護精神の高揚強化と維持保全に努められました結果でありまして局に據る私共非常に感激して居る次第であります申上ぐる迄もなく道路保護組合及河川愛護會の任務は極めて重大でありますことは既に御承知の通りであります即ち道路の整備が軍事國防上將亦地方産業の振興文化の普及に至大の關係を有しますと同様河川は吾々の生活上必須の資材を供給し其他生物の成育に缺くべからざる生活の本源となります一面に於て生命財産を脅威する慘厄の根源を爲すものであります殊に昨年七月の本縣下に於ける大水害の如き幾多の被害を及ぼしたるかは既に申上ぐる迄もなく御承知の通りであります随つて治水施設の完否が一國産業の消長に反映する所多大なるものあるは言を俟たざる所であります。

道路河川は完全なる状態に於て維持保全致しまして其の機能を充分發揮する事が出来るや否やは實に團體員諸君並に修路夫諸君

の自覺と其の活動如何に依ることが極めて多いのであります。殊に我國は目下大東亞戰下重大時局に直面し國家は凡ゆる力を總動員致しまして高度國防國家の敷備に邁進して居るのであります。従ひまして此の際に於ける各位の使命は益々重要性を加へて參つたのであります。

今や各市町村から出征せられました多くの將兵が南や北に寒暑酷烈の地に於て生命を鴻毛の輕きに置き東亞聖業の達成に努めて居ります。時地元町村に於ける道路河川の維持保全を完ふし依つて以て戰時下生産力の確保に寄與せらるると共に郷土の發展に務め

ますことは銃後を守る者の重大なる責務であります。本日表彰せられました團體は此の表彰に満足せらるることなく今後益々研鑽努力せられまして本縣道路河川愛護の爲充分の御奉公を勵みまする様切望する次第であります。

尙修路夫諸君は道路報國の第一線に立つて職域に精勵せられつつあることは常に感激して居るのであります。本日茲に表彰せられたる諸君に在つては之を以て慢心せず一層専心以て職域の爲充分なる奉公を致されんことを望む次第であります。

以上を以て御挨拶に代へたいと存じます。

曉鐘の鳴る村

久志村道路愛護會

釜野井生

久志村を書く前に、沖繩の外貌を簡單に述べて見たい。沖繩縣は沖繩本島及宮古、八重山兩列島より成り、人口六十萬を擁して

る。本島は那覇首里の兩市と、島尻、中頭、國頭の三郡より成り、那覇に縣廳が置かれてある。宮古、八重山兩列島を夫々宮古郡八重山郡と稱し、宮古支廳八重山支廳が置かれてある。氣象通報で御馴染の石垣島は即ち八重山郡内である地圖では小さい沖繩